

平成20年7月28日

高松市長 大西秀人 殿

高松市香南地区地域審議会  
会長 赤松千壽



建設計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する  
意見の取りまとめについて（回答）

盛夏の候 貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、本地域審議会の運営等につきまして、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成20年5月22日付け高企第15号で御依頼のありました、建設計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見の取りまとめについて、下記のとおり意見集約を図りましたので回答いたします。

#### 記

##### 1 提出書類

建設計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見について

## 建設計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見について

地区名：香南地区

番 号	項 目	意 見 の 内 容
1	県道三木綾川線バイパスルート（仮称）の整備	<p>建設計画の最重点取組事項である「県道三木綾川線バイパスルート（仮称）の整備」の実現は、香南町民長年の悲願です。</p> <p>当該バイパス道路は施工延長も長く、着工までの間の測量、設計、ルート決定、補助申請手続、地元説明、用地買収に加え、着工後の橋梁工事等を総合的に考えますと事業着手から完了までには相当の年月を要するものと思われます。</p> <p>平成19年12月および平成20年6月市議会の一般質問では、この道路の実現に向けて市長から前向きな答弁をいただいておりますが、建設計画の期間も残り7年半ほどになっており、早急に整備手法・事業主体等を調整され、合併特例債を活用して期間内に完成できるように、早期の事業着手を地域審議会委員の総意で強く要望するものです。</p>
2	空港周辺地域における将来像の検討	<p>学識経験者等で構成された機関を設置し、次の事業を含めた、高松空港周辺地域における将来像を検討するよう要望するものです。</p> <p>第1点目が、道州制時代に中枢拠点性を担えるまちの実現を目指す目的で、高松空港という空の玄関機能と田園環境を活かしたグローバルで質の高いコンパクトシティを、市内中心部と高松空港を結ぶ線上である香南地区内に形成する。</p> <p>第2点目が、道州制を見据えると、高松市全域が核となるコンパクトシティを形成する必要があります。そのためには、四国の交通結節点として、より一層、高松空港の利便性・拠点性を高める必要があることから、高松空港と高松駅を直結する新たな公共交通機関（香東川左岸を利用したエアポートとサンポートを結ぶガイドウェイバス等）の整備を行う。</p> <p>第3点目が、高松空港に近接するという立地を活かすとともに、高松空港周辺の遊休地等を活用するなど各種公益施設の誘致を行う。</p>
3	香南小学校の大規模改修工事	<p>香南小学校体育館および南教室棟は、旧香南町時代に大規模改修工事が完了していることから、中教室棟・北教室棟についても同様に大規模改修工事の早期実施を要望するものです。</p>

## 建設計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見について

地区名：香南地区

番 号	項 目	意 見 の 内 容
4	香南保育所・幼稚園建替工事	香南保育所および香南幼稚園の建替工事については、平成20年度中に合築に向けた基本構想を策定するということですが、基本構想の策定にあたっては地域・保護者等の意見を十分に反映させるよう要望するものです。
5	香南公民館の耐震補強工事および施設のバリアフリー化	香南公民館については、コミュニティセンターへの移行が予定されていますが、平成18年度第2回高松市香南地区地域審議会での対応調書にある「20年度に耐震補強工事の実施設計を行い、21年度から耐震補強工事を実施する予定である。」との回答内容を踏まえた、整備方針の策定を要望するものです。 また、施設のバリアフリー化についても、耐震補強工事と同時期の整備を要望するものです。
6	香川町シャトルバスの継続運行および空港リムジンバスの停留所増設	香川町シャトルバスの香南町までの延伸案を取りまとめ、試験運転に取り組んでいただいています。引き続きの運行を要望するものです。 また、空港直行リムジンバスの運営会社に対して、香南地区内での停留所増設の働きかけを強く要望するものです。
7	市道の整備	建設計画に掲載されている市道16路線について、期間内に完成するよう要望するものです。 このうち、市道南原音谷線のうち、「しげなり医院」から県道三木綾川線までの約280メートルの区間は道路幅員が狭く両側は開渠水路であり、交通量が多く車の対向も難しいことから、暗渠水路に変更するなど早急に拡幅整備を行うよう要望するものです。 また、市道城渡吉光線については、旧香南町時代から拡幅整備をしています。西部クリーンセンターまでの未整備区間について調査費を計上し、早期整備が図れるように要望するものです。 なお、建設計画に掲載されている全路線について、現在までの進捗状況と今後の見通しについて、機会をとらえ、御説明をいただくよう併せてお願いします。

建設計画に係る平成21年度および22年度実施事業に関する意見について

地区名：香南地区

番 号	項 目	意 見 の 内 容
8	CATVの香南地区へのエリア拡大	CATVの香南地区へのエリア拡大とともに加入しやすい環境の整備を要望するものです。
9	南部地域における特色あるスポーツ施設の整備	南部地域における特色あるスポーツ施設の整備については、地域審議会や関係スポーツ団体等の意見を十分に反映し、速やかに実現するよう要望するものです。
10	校区内防犯システムの構築	香南地区においては、保育所・幼稚園・小中学校が隣接していることから、不審者の侵入事案が発生した場合は、施設間の緊急連絡等の連携を強化して、児童・生徒等の安全確保を一層図っていくためにも、職員応援体制の確立を要望するものです。
11	県道の整備	<p>道路管理者である香川県に対して、県道三木綾川線については交通量が非常に多く、しかも車歩道の分離がなく危険な箇所があるため、歩道を整備し歩行者の安全を確保するとともに、右折車線がなく慢性的な朝夕の交通渋滞をきたす南原交差点については、渋滞を解消するための交差点改良工事を要望するものです。</p> <p>また、県道円座香南線においても、車歩道の分離がなく危険な箇所があるため、歩道の整備を要望するものです。</p>